

## CentreCOM® x930シリーズ

Non-PoE+ モデル **AT-x930-28GTX** **AT-x930-52GTX**  
**AT-x930-28GSTX**

PoE+ モデル **AT-x930-28GPX** **AT-x930-52GPX**



AT-x930-28GTX-Z5  
 AT-x930-52GTX-Z5  
 AT-x930-28GSTX-Z5  
 AT-x930-28GPX-Z5  
 AT-x930-52GPX-Z5

※ [-Z5] はデリバリースタンド5年加入権利付き

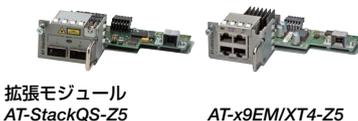


電源ユニット  
 AT-PWR150-70-Z5・AT-PWR250-70-Z5・AT-PWR250 v2-70-Z5  
 AT-PWR800-70-Z5・AT-PWR1200-70-Z5・  
 AT-PWR1200 v2-70-Z5\*1・AT-PWR250-80-Z5

※1 AT-x930-28GPX/AT-x930-52GPXのみ対応



スベアファンモジュール AT-FAN09-Z5  
 スベアファンアダプター AT-FAN09ADP-Z5



拡張モジュール AT-StackQS-Z5 AT-x9EM/XT4-Z5



SFPモジュール/1000Mスタックモジュール\*2

AT-SPTXc-Z5  
 AT-SPFX/2-90-Z5\*2  
 AT-SPFX30/1-Z5\*2  
 AT-SPFXBD-LC-13・15-Z5\*2  
 AT-SPSX-Z5 AT-SPSX2-Z5  
 AT-SPLX10a-Z5  
 AT-SPLX40-Z5 AT-SPZX80-Z5  
 AT-SPBDM-A・B-Z5 AT-SPBD10-13・14-Z5  
 AT-SPBD40-13/1・14/1-Z5 AT-SPBD80-A・B-Z5

※2 AT-x930-28GSTXのみ対応



SFP+モジュール/10Gスタックモジュール

AT-SP10TM-Z5  
 AT-SP10SR-Z5 AT-SP10LRa/1-Z5  
 AT-SP10ER40a/1-Z5  
 AT-SP10BD10/1-12・13-Z5  
 AT-SP10BD20-12・13-Z5  
 AT-SP10BD40/1-12・13-Z5  
 AT-SP10BD80/1-14・15-Z5  
 AT-SP10TW1・3・7-Z5  
 AT-StackXS1.0-Z5



QSFP+モジュール/40Gスタックモジュール  
 AT-QSFPSR4-Z5 AT-QSFPLR4-Z5  
 AT-QSFPER4-Z5 AT-QSFPCU-Z5



QSFP+4SFP+ブレイクアウトダイレクトアタッチケーブル  
 AT-QSFP-4SFP10G-3CU・5CU-Z5



マネージメントケーブル  
 AT-VT-Kit3

本製品をご購入の際には、有償サポートサービスのご契約が必須です。  
 本体にサポートサービス(デリバリースタンド)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。  
 デリバリー2、デリバリー6、またはオンサイトサービスをご希望の場合は、加入権がバンドルされていない型番にてご購入  
 いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

本データシートでは、製品名中の「CentreCOM」を一部省略しています。  
 弊社では、ネットワークマネージメント・ソフトウェア製品のお試し版を、Webサイトから提供しております。  
 弊社ホームページ (<http://www.allied-teleasis.co.jp/support/list/nms/>) からダウンロードできます。



Switch



VISTA MANAGER mini



AT-x930-28GTX  
 AT-x930-28GPX

**10/100/1000T**  
 24 Ports自動認識

AT-x930-52GTX  
 AT-x930-52GPX

**10/100/1000T**  
 48 Ports自動認識

AT-x930-28GSTX

**10/100/1000T**  
 24 Ports自動認識(コンボ)

**SFP**  
 24 Slots(コンボ)

全機種共通

**SFP/SFP+**  
 4 Slots

**拡張**  
 1 Slot

OPTION

- 電源ユニット
- ファンモジュール
- ファンアダプター
- SFPモジュール
- SFP+モジュール
- QSFP+モジュール
- 拡張モジュール
- スタックモジュール
- 19"ラックマウントキット
- コンソールケーブル
- L字型電源ケーブル
- フィーチャーライセンス

# CentreCOM® x930シリーズ

CentreCOM x930シリーズは、Non-PoE+モデルやPoE+ (IEEE 802.3at対応)モデルをラインナップしたユニファイドマネージメント・スタックブルスイッチです。

AT-x930-28GTXは10/100/1000BASE-Tポートを24ポート、AT-x930-52GTXは10/100/1000BASE-Tポートを48ポート、AT-x930-28GPXは10/100/1000BASE-Tポート (PoE-Out)を24ポート、AT-x930-52GPXは10/100/1000BASE-Tポート (PoE-Out)を48ポート、AT-x930-28GSTXは10/100/1000BASE-TポートとSFPスロットのコンボポートを24ポート装備しています。

全モデルにて4つのSFP/SFP+スロット (2スロットはスタックポートとの兼用)を搭載しており、また、2つのQSFP+スロット (スタックポートと兼用)または1000BASE-T/10GBASE-Tポートの増設に対応する拡張用スロットを背面に1つ備えています。

CentreCOM x930シリーズは、アライドテレシス社製のスイッチ・ルーターを一元管理するAMF Plusマスター機能や、無線LANコントローラー機能(AWC)、Web GUIから統合管理を実現するVista Manager miniに対応しているため、ネットワーク管理ツールや無線LANコントローラーを個別に準備することなく、有線と無線が統合されたユニファイド・ネットワークを最適なコストで実現できます。

冗長構成が可能なモジュール式電源の採用や、ネットワークとしての信頼性を向上させるVCS/LD-VCS、EPSRのサポートに加え、スタティックルーティングや各種ダイナミックルーティング機能も使用可能なため、エンタープライズネットワークのコアスイッチやディストリビューションスイッチとして、最適な性能を発揮します。

エンタープライズアプリケーションとの連携でサイバーセキュリティ対策を強化するソリューション、AMF-SEC (AMF-SECurity)に対応します。

## 特長

### ● AlliedWare Plus (AW+)

機能ごとのモジュールに分割されており、単一の障害が与える影響範囲を最小限に抑えることが可能です。これにより、旧来方式の製品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。

また、業界標準のコマンド体系に準拠し、他社製品からの移行においても、エンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

### ● ネットワークインフラのユニファイド化

Autonomous Management Framework (AMF) は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な1台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMF Plusは統合管理を行うAMF Plusマスターと管理されるAMF Plusメンバーからなり、6つの機能によりネットワークの統合管理を行います。

また、AMF Plusは日々ネットワークの状態を収集分析によって学習し、AT-Vista Manager EXと組み合わせてお使いいただくことで、あらかじめ定義されたポリシーを用いて自動的にネットワークを最適な状態に保ちます。蓄積したデータを数値化することにより、担当者の経験で行われていた業務を平易な作業に落とし込むことができます。

#### ● 一元管理 (セントライズドマネージメント)

AMF Plus マスターから多数のAMF Plusメンバーを一元管理します。

#### ● 自動構築 (オートレジリエントコネクション)

AMF Plus ネットワークの自動構築およびAMF Plusメンバーの自動認識を行います。

#### ● 自動復旧 (スマートプロビジョニング)

AMF Plusメンバー設置時の自動設定 (ゼロタッチインストール)、AMF Plusメンバー故障時における交換機器の自動復旧 (オートリカバリー)、複数AMF Plusメンバーに対するファームウェアの一括アップグレードや設定変更、一括バックアップを行います。

#### ● 非AMF Plus装置対応 (ワイドエリアバーチャルリンク)

非AMF Plus装置の混在や広域商用回線を介したAMF Plusネットワークの構築が可能です。さらに、広域商用回線を介して本機能を利用しているAMF Plusメンバーの自動復旧にも対応します (ネイバーリカバリー\*1、シングルノードリカバリー)。

#### ● 分散マスター処理 (AMF Plusコントローラー)

AMF Plusマスターの分散配置と統合管理により、大規模ネットワークに対応します。

さらに、AMF PlusとAT-Vista Manager EXと連携させることにより収集・分析されたネットワーク全体の情報を俯瞰的に可視化し、ネットワーク管理者の意図に基づいてネットワークを最適な状態に保ちます。

#### ● AMF Plusを用いた簡単マイグレーション

x930シリーズはスマートプロビジョニングにより、先行シリーズから機器を入れ替えるだけで自動的に設定が移行できます。本機能により、ネットワークのアップグレードをゼロタッチで実現でき、アップグレードに必要な工数を大幅に削減します。本シリーズではx900シリーズからの入れ替えに対応しております。

## 特長

x930シリーズは対応するアニュアルライセンス<sup>※2※3</sup>を導入することで、以下の機能をそれぞれ有効にできます。

### - AMF Plus マスター機能

標準では2メンバーまでの管理、AMF Plus マスターライセンス導入により最大120メンバーを管理<sup>※4</sup>できます。

### - 無線LANコントローラー機能<sup>※5 ※6</sup>

無線APの一元管理により、無線LANの運用を効率化するだけでなく、管理下無線APの使用チャンネルや送信出力を、周囲の環境変化に応じて自動的に調整するAWC (Autonomous Wave Control) によって、電波干渉の影響を軽減します。

標準では5台までの無線APを管理できます。無線LANコントローラーライセンスにより、最大125台まで管理台数を拡張可能です。

### - 無線チャンネルブランケット機能

AWC-CBによって、ローミングレスの無線環境も構築可能です。IP電話などのように、無線端末を移動しながら利用することが多い環境でも、常に最適な通信状態を維持します。

無線チャンネルブランケットライセンスにより、最大120台のAWC-CB運用が可能です。

### - 無線スマートコネクタ機能

AWC-SCによって、アクセスポイント間を無線でつなぐことで、これまでの無線LAN構築に必要なサイトサーベイや配線工事の工数を削減し、無線LANの導入・運用コストの大幅な低減が可能です。

無線スマートコネクタライセンスにより、最大120台の無線APにおいてAWC-SCが利用できます。

x930シリーズはWeb GUIから有線・無線LANの統合管理が可能なVista Manager miniに標準で対応、管理者のスキルレベルを問わない、直感的なネットワーク管理を容易に実現します。

※1 ファームウェアバージョン5.4.5-1.1以降よりサポート

※2 1年、5年、7年の利用期限付きライセンスをご購入いただけます。AMF Plus機能はネットワーク構築にもご利用可能です。そのため、利用期限5年間および7年間のライセンスは構築・検証用の期間1年間を考慮し、5年間のライセンスは合計5年間の期限付きライセンスとして、7年間のライセンスは合計7年間の期限付きライセンスとして提供しております。

※3 アニュアルライセンスが設定された機器が故障した場合または何らかの理由で交換する際に、機器本体の保証期間内または有償保守サポートサービス契約期間内かつライセンスの利用期限内であることを条件に、ライセンス再発行を弊社にて行います。

このとき、必要な情報をご確認させていただくと共に、ライセンスの設定作業はお客様作業とします。

ライセンスの利用期限が機器本体の製品保証期間を超える場合は、有償サポートサービスへの加入をお勧めします。

※4 ファームウェアバージョン5.4.5-2.1以降より2台までのAMF Plusメンバー管理はベーシック機能でサポート

※5 AT-TQmシリーズは最大で100台までの管理となります。

※6 AT-MWS APシリーズはファームウェアバージョン5.4.9-2以前でのサポートとなります。

## ●VCS (バーチャルシャーシスタック)

スイッチ間をスタックモジュールで接続することで、最大8台のx930シリーズを1台の仮想スイッチとして扱うことが可能になります。本シリーズは、10/100/1000BASE-Tポート、SFPスロット、SFP/SFP+スロット、拡張モジュール「AT-StackQS」のいずれかを備えたVCSに対応しています。

スタック接続されたスイッチは各種情報を同期しているため、仮に1台に障害が発生しても運用継続が可能です。

LD-VCS (ロングディスタンスバーチャルシャーシスタック)にも対応し、長距離スタッキングが可能です。

これにより、離れたロケーションにあるスイッチを仮想的に1台のスイッチ化し、シンプルかつ冗長性に優れたネットワークコアの提供が可能となります。

## ●ルーティング機能

スタティックルーティング、RIPv1/v2、OSPFv2、VRF-Lite、PIM-SSMv4、PIM-SMv4、PIM-DMv4、BGP+、VRRPv3をサポートしています<sup>※7</sup>。また、IPv4だけではなく、IPv6の各種ルーティングプロトコルOSPFv3、RIPng、PIM-SSMv6、PIM-SMv6もサポートしています<sup>※7</sup>。

さらに、MACsec<sup>※8</sup>によるイーサネット通信の暗号化により、より強力なセキュリティインフラの構築が可能となります。

※7 OSPFv2の65ルート以上、またはPIM-SSM、PIM-SM、PIM-DM、OSPFv3、RIPng、VRF-Lite、BGP+、PIM-SSMv6、PIM-SMv6を使用する場合には、別途フィーチャーライセンスの購入が必要です。

※8 MACsecの利用にはAT-x930-MS-PY-2019が必要、また28ポート版はポート1～24、52ポート版はポート1～48でのみ対応

## ●柔軟なアップリンクの増設

背面の拡張スロットに拡張モジュール「AT-StackQS」を搭載することで2つのQSFP+ 40Gインターフェース<sup>※9</sup>を、「AT-x9EM/XT4」を搭載することで4つの1000BASE-T/10GBASE-Tをインターフェース増設できます。どちらのモジュールも前面のSFP/SFP+スロットと併用でき、ネットワーク構成に応じた柔軟なアップリンク接続を実現します。

※9 ファームウェアバージョン5.4.5-0.x以前ではスタック専用ポートとして、5.4.5-1.1以降はスイッチポートとスタックポートの兼用ポートとして使用可能です。

## ●高可用性

x930シリーズは、モジュール式電源を採用しており、オプション(別売)の電源ユニットを2台搭載することで機器内部での電源の冗長化が可能です。これにより、1台の電源ユニットが故障した場合にも、もう1台の電源ユニットで継続稼働が可能なたため、業務に支障を与えることなくメンテナンスを行うことができます<sup>※10</sup>。

x930シリーズのすべてのラインナップで同一の電源ユニットをサポートしているため、ポート数やPoE機能の有無など、異なるx930シリーズ機種を導入した場合でも、メンテナンス用に保有する予備機器の統一化が可能です<sup>※11</sup>。

※10 電源ユニットは別売となります。

※11 PoE+モデル(AT-x930-28GPX・AT-x930-52GPX)にてPoE給電機能を利用するには、AT-PWR800-70またはAT-PWR1200-70・AT-PWR1200 v2-70が必要となります。

## 対応電源ユニット表

	AT-x930-28GTx	AT-x930-52GTx	AT-x930-28GSTx	AT-x930-28GPX (PoE+モデル)	AT-x930-52GPX (PoE+モデル)
AT-PWR150-70 (150W AC)	○	○	○	○ (PoE給電不可)	○ (PoE給電不可)
AT-PWR250-70 (250W AC)	○	○	○	○ (PoE給電不可)	○ (PoE給電不可)
AT-PWR250 v2-70 (250W AC)	○	○	○	○ (PoE給電不可)	○ (PoE給電不可)
AT-PWR250-80 (250W DC)	○	○	○	○ (PoE給電不可)	○ (PoE給電不可)
AT-PWR800-70 (800W AC)	○	○	○	○	○
AT-PWR1200-70 (1200W AC)	○	○	○	○	○
AT-PWR1200 v2-70 (1200W AC)	×	×	×	○	○

## 特長

### ●アクティブファイバーモニタリング

光ファイバーの受信光レベルを常に監視し、設定したしきい値を下回ると自動的にポートのリンクダウンやSNMPトラップによる通知を実施することかできるため、光ファイバーケーブルの破損などの状況を迅速に把握することができます。

※ 12 SFP/SFP+光ファイバーポートでのみ有効。本機能をサポートするSFP/SFP+モジュールについては、コマンドリファレンスをご覧ください。

### ●Web GUIを用いた直感的な管理

Webブラウザから機器の情報表示や設定が可能なWeb GUIを標準でサポートします。

基本的な操作に加え、有線・無線ネットワークの統合的な管理を実現するVista Manager miniが含まれるため、管理者のスキルレベルを問わない、直感的なネットワーク統合管理をサーバーレスで実現できます。

### ●日本語に対応したインターフェース

日本語表示に対応し、Webブラウザからの視覚的な設定・管理が可能です。

### ●ダッシュボード

ポートの状態、トラフィック統計情報、システム情報など視覚的に表示します。各種情報を要約して表示できるため、複雑なネットワーク情報を簡単に把握できます。



### ●PoE設定

PoEページにて、システムやポート単位のPoE有効/無効化、給電優先度の設定等が可能になります。また、各ポートの状態や設定も表示できます。

### ●ネットワーク設定

VLANインターフェースやインターフェースのIPアドレス、スタティック経路の追加・変更・削除が可能です。

### ●セキュリティー設定

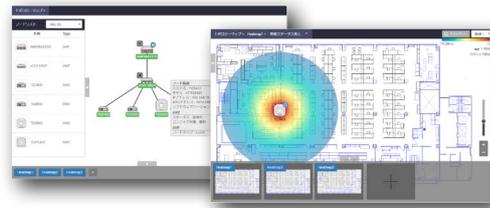
ハードウェアアクセスリスト (ACL) の作成やインターフェースへの設定、変更が可能です。

### ●システム設定

システム情報や動作環境の詳細、システムログの閲覧などが可能です。

### ●ネットワークマップ・無線LANコントローラー

本製品が管理するAMF Plusノードおよび無線APの接続構成を自動的に認識の上、接続構成図として表示でき、また、ヒートマップで無線APの電波状態を表示します。ネットワーク構成と状態の見える化により、実態の把握が難しい有線・無線ネットワークの効率的な運用管理が可能となります。

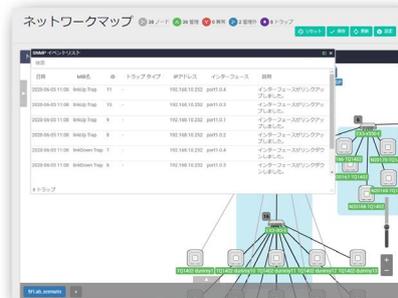


### ●SNMPでのデバイス検出

AMF Plusネットワーク内のARP/SNMPノードを検出し、情報を表示することが可能になります。検出されたSNMPノードのアイコンは自動配置され、ARPノードのアイコンはドラッグアンドドロップにて移動できるため、実際のネットワーク構成をトポロジーマップへ反映することができます。

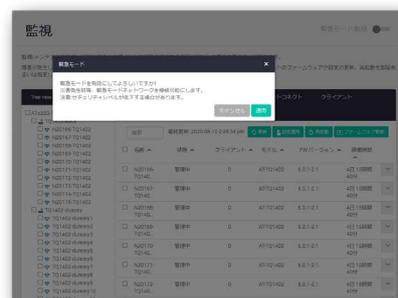
また、管理下のSNMPノードから以下のSNMPトラップ受信も可能となり、ネットワーク状態の一元管理を促進します。

【SNMPトラップ】インターフェース (リンクアップ/ダウン) ・ PoE (有効/無効) ・ STP (ルートポート変更/トポロジチェンジ) ・ SFP (受信光レベル超過/低下) ・ PSE (給電開始/停止) ・ ループ検知 ・ MACアドレススラッシング ・ 機器の起動



### ●緊急モード

複数台の無線APに対して、緊急時用として設定されているSSIDを一括で有効化/無効化できます。災害時の無線LAN開放を簡単な操作で実現します。



### ●RESTCONF/NETCONF

RESTCONF/NETCONFを使用した機器の各種情報の取得をサポートしております。従来のSNMP管理と比較して、より柔軟な管理、管理者の運用負荷やコストを削減したネットワーク管理を実現可能です。

## 特長

### ●AMF-SECソリューション対応

AMF-SEC (AMF-SECurity) は、ファイアウォールやUTMなどのセキュリティ・アプライアンスや、人材管理・資産管理などのビジネス・アプリケーションなどとネットワーク機器を連携させ、ネットワークも含めたITシステムの設定変更やセキュリティ管理を自動化するソリューションです。

本製品は、AMF-SECソリューションにおけるエッジ・スイッチとして動作し、例えばファイアウォールと連携するとファイアウォールが検知した被疑情報をもとに、該当する被疑端末が接続されているスイッチのポートを自動的に遮断することで被疑端末の隔離ができます。これによりIoT端末などでのLAN内の二次感染を防ぐことが可能です。

※13 サポートするSDN/OpenFlowコントローラーは、AMF-SECコントローラー(AT-SESC/AMF Security)です。また、構成によって最低限必要なライセンスが異なります。AMF-SECコントローラー、および連携可能なアプリケーションについては、弊社ホームページにてご確認ください。

### ●PoE+ (IEEE 802.3at) をサポート

AT-x930-28GPX、AT-x930-52GPXでは従来のPoE (IEEE 802.3af)に加え、高容量給電が可能なPoE+ (IEEE 802.3at)に対応しています。装置全体として、AT-PWR1200-70・AT-PWR1200 v2-70を2台搭載することで、AT-x930-28GPXは最大720W、AT-x930-52GPXは最大1440Wまで給電可能なため、PoE+対応無線APやネットワークカメラなどの様々なPoE+受電機器が接続可能です。

例えば、IEEE 802.3atクラス4の受電対応機器(パン/チルト/ズーム対応屋外向けIPカメラなど)を多数を利用するネットワークでは、AT-x930-28GPXにAT-PWR1200-70・AT-PWR1200 v2-70を1台搭載することで全ポート(24ポート)に受電対応機器を接続できるため、必要となるPoE+対応スイッチの台数を最小限に抑えることが可能です。

また、搭載するAT-PWR1200-70・AT-PWR1200 v2-70を2台とすることで、上記の給電能力に加え、電源部の冗長化も実現できます。

さらにPoE給電を停止せず、機器の再起動を可能とするNon-stop PoEに対応するため、受電機器の可用性を飛躍的に向上します。

### ●充実したセキュリティ機能

ネットワーク認証機能として、IEEE 802.1X認証/Web認証/MACアドレスベース認証の3つの認証方式に対応しております。また、同一ポート上でIEEE 802.1X認証/Web認証/MACアドレスベース認証の混在を可能とするTri-Auth(トライオーセンティケーション)、認証後に動的にVLANを付与するダイナミックVLAN、同一ポート上でユーザーごとに別々のVLANを動的に付与可能なマルチプルダイナミックVLAN、2つの認証方式を利用し、2段階の認証が行える2ステップ認証にも対応しており、従来よりもセキュリティレベルの高い認証ネットワークを柔軟に実現します。

x930シリーズとして、筐体全体で最大1024、1ポートあたり最大1024までの認証数に対応しているため、大規模な認証ネットワークの構築に最適です。

### ●Precision Time Protocol (PTP)対応

機器間の時刻同期を高精度で実現するPrecision Time Protocol (PTP)に対応しております。

PTPはスイッチ内でのパケットの処理時間を計算して時刻を同期するので、マイクロ秒という高精度での時刻同期が可能です。x930シリーズはトランスペアレントクロックとして動作します。工場のラインオートメーションや制御機器の高精度の時刻同期が可能です。

## 仕様

### スイッチ本体

準拠規格	IEEE 802.3 10BASE-T IEEE 802.3u 100BASE-TX/FX*1 IEEE 802.3ah 100BASE-BX*1 IEEE 802.3z 1000BASE-LX/SX*1 IEEE 802.3ab 1000BASE-T IEEE 802.3ah 1000BASE-BX10*1 IEEE 802.3bz 2.5GBASE-T/5GBASE-T*1 IEEE 802.3ae 10GBASE-ER/LR/SR*2 IEEE 802.3an 10GBASE-T*2*3 IEEE 802.3ba 40GBASE-CR4/ER4/LR4/SR4*4 IEEE 802.3x Flow Control IEEE 802.3af Power over Ethernet*5 IEEE 802.3at Power over Ethernet+*5 IEEE 802.3az Energy-Efficient Ethernet*6 IEEE 802.1D-2004 Spanning Tree, Rapid Spanning Tree*7 IEEE 802.1Q-2003 GVRP IEEE 802.1Q-2005 VLAN Tagging, Multiple Spanning Tree*8 IEEE 802.1X Port Based Network Access Control IEEE 802.1AB Link Layer Discovery Protocol IEEE 802.1AX-2008 Link Aggregation (static and dynamic)*9 IEEE 802.1p Class of Service, priority protocol IEEE 802.1ad Provider Bridges (Q-in-Q) IEEE 802.1ag Connectivity Fault Management IEEE 1588v2 Precision Time Protocol ITU-T G.8032 ERPS	管理 *11	SNMP SNMP MIB RMON ターミナル	SNMPv1/v2c/v3 MIB II (RFC1213) IP Forwarding Table MIB (RFC2096) Extended Bridge MIB (RFC2674)*12 Extended Interface MIB (RFC2863) SNMPv3 MIB (RFC3411 ~ RFC3415) SNMPv2 MIB (RFC3418) PoE MIB (RFC3621)*5 Ethernet MIB (RFC3635) IEEE 802.3 MAUs MIB (RFC3636) Bridge MIB (RFC4188) RSTP MIB (RFC4318) DISMAN ping MIB (RFC4560) VRRPv3 MIB (RFC6527) Entity MIB (RFC6933) LLDP MIB (IEEE 802.1AB) LLDP-MED MIB (ANSI/TIA-1057) Private MIB 1,2,3,9 Group Telnet, VT100互換端末(コンソールポート経由)	通信速度	10Mbps/100Mbps/1000Mbps 2.5Gbps*2/5Gbps*2/10Gbps*2*3/40Gbps*4	ポート	— 10/100/1000BASE-T (RJ-45コネクタ) オートネゴシエーション*13 10M/100M/1000M Full 固定設定 MDI/MDI-X自動認識、MDI/MDI-X固定設定	AT-x930-28GTX ×24	AT-x930-52GTX ×48 ×4*14 ×1*15
適合規格	CE 安全規格 UL60950-1, CSA-C22.2 No.60950-1 EMI規格 VCCIクラスA 電気通信事業法に基づく技術基準*10 AT-x930-28GSTX P25-0007001 L25-0001 EU RoHS指令									

# CentreCOM® x930シリーズ

## 仕様

### スイッチ本体

ポート	マネージメントポート (10/100/1000BASE-T (RJ-45コネクタ))	× 1	× 1	EPSRスーパーループプリベンション(EPSP-SLP)、G.8032(ERPS)、 ポート帯域制限、ポートミラーリング、リモートミラーリング、 ポートセキュリティ、フローコントロール <sup>*22</sup> 、 アクティブファイバーモニタリング <sup>*23</sup> 、Non-stop PoE、 LLDP、LLDP-MED、Voice VLAN、 ループガード(LDF検出/MACスラッシング検出/受信レート検出(QoSスト ムプロテクション))、 IEEE 802.1X認証モード(Single Host/Multiple Host/Multiple Authentication)、802.1X暗号方式(MD5/TLS/TTLS/PEAP)、 ダイナミックVLAN、L3モード エンハンスト ゲストVLAN、 Auth-fail VLAN、マルチプルダイナミックVLAN、マルチVLANセッション、 MACアドレスベース認証、Supplicant MAC認証、Web認証、 プロミスクラス/インターセプトWeb認証、2ステップ認証、 Web Proxy for Web認証、ポート認証設定テンプレート化、 ポート認証とDHCPサーバーの連携、ケーブル診断、 ローカルRADIUSサーバー、RADIUSクライアント、 RADIUSプロキシ、TACACS+(Accounting/Authentication/Logging)、 IGMPv1/v2/v3スヌーピング、EAP/BPDU透過、Jumboフレーム対応 <sup>*24</sup> 、 LD-VCS(ロングディスタンススーパーチャルジャシスタック) <sup>*25</sup> 、 バーチャルシャシスタック、スイッチポートレジリエンシーリング、攻撃検出、 BOOTP/DHCPリレー、DNSリレー、DHCPサーバー、DHCPクライアント、 DHCPスヌーピング、IPv6 Basic、VRRPv3、IPv6-SNMPv1/v2c/v3、 MLDv1/v2、MLDv1/v2スヌーピング、NTPv6、DNSv6クライアント/リレー、 DHCPv6サーバー、DHCPv6クライアント、DHCPv6リレー、 DHCPv6-PD、RAガード、スタティックIPv6マルチキャストルーティング、 Pingポーリング、ARP、プロキシ ARP、ローカルプロキシ ARP、 ディレクティッドブロードキャスト転送制御、UDPブロードキャストヘルパー、 SMTP認証、ログ(外部メディア出力対応)、スクリプト、トリガー、 USBトリガー、NETCONF、NTP、Secure Shell、sFlow、MODBUS、 Media Redundancy Protocol、 TFTP/Zmodem/HTTPによるソフトウェア/設定ファイルダウンロード、 Findme、UDLD
	オートネゴシエーション 10M/100M Full/Half固定設定、1000M Full固定設定 MDI/MDI-X自動認識			
USBポート (USB 2.0、タイプA(メス))	× 1 <sup>*16</sup>	× 1 <sup>*16</sup>		
拡張モジュールスロット <sup>*17</sup>	× 1	× 1		
—	AT-x930-28GSTX			
10/100/1000BASE-T (RJ-45コネクタ))	× 24 <sup>*18</sup>			
オートネゴシエーション <sup>*13</sup> 10M/100M/1000M Full固定設定 MDI/MDI-X自動認識、MDI/MDI-X固定設定				
SFPスロット	× 24 <sup>*18</sup>			
SFP/SFP+スロット	× 4 <sup>*14</sup>			
コンソールポート (RS-232(RJ-45コネクタ))	× 1 <sup>*15</sup>			
マネージメントポート (10/100/1000BASE-T (RJ-45コネクタ))	× 1			
オートネゴシエーション 10M/100M Full/Half固定設定、1000M Full固定設定 MDI/MDI-X自動認識				
USBポート (USB 2.0、タイプA(メス))	× 1 <sup>*16</sup>			
拡張モジュールスロット <sup>*17</sup>	× 1			
—	AT-x930-28GPX	AT-x930-52GPX		
10/100/1000BASE-T (RJ-45コネクタ))	× 24 (PoE-OUT)	× 48 (PoE-OUT)		
オートネゴシエーション <sup>*13</sup> 10M/100M/1000M Full固定設定 MDI/MDI-X自動認識、MDI/MDI-X固定設定				
SFP/SFP+スロット	× 4 <sup>*14</sup>			
コンソールポート (RS-232(RJ-45コネクタ))	× 1 <sup>*15</sup>	× 1 <sup>*15</sup>		
マネージメントポート (10/100/1000BASE-T (RJ-45コネクタ))	× 1	× 1		
オートネゴシエーション 10M/100M Full/Half固定設定、1000M Full固定設定 MDI/MDI-X自動認識				
USBポート (USB 2.0、タイプA(メス))	× 1 <sup>*16</sup>			
拡張モジュールスロット <sup>*17</sup>	× 1			
使用ケーブル	—	非PoE	PoE <sup>*19</sup>	PoE+ <sup>*19</sup>
10BASE-T	UTPカテゴリ-3以上	UTPカテゴリ-5以上	UTPエンハンスト・カテゴリ-5以上	
100BASE-TX	UTPカテゴリ-5以上	UTPカテゴリ-5以上	UTPエンハンスト・カテゴリ-5以上	
1000BASE-T	UTPエンハンスト・カテゴリ-5以上			
切替スイッチ	LED ON/OFFボタン	LEDの消灯(エコLED)、通常動作の切り替え		
パフォーマンス	—	AT-x930-28GTX AT-x930-28GPX AT-x930-28GSTX	AT-x930-52GTX AT-x930-52GPX	
スイッチング方式	スタア&フォワード			
最大パケット転送能力(装置全体/64Byte)				
本体のみ	95.23Mpps		130.94Mpps	
本体+AT-StackQS 使用時	214.27Mpps		249.99Mpps	
スイッチング・ファブリック	298.0Gbps		338.0Gbps	
メモリー容量				
フラッシュメモリー	256MByte		256MByte	
メインメモリー	2GByte		2GByte	
MACアドレス登録数	60K <sup>*20</sup>			
VLAN登録数	4094 (VID=1~4,094)			
IPv4ホスト(ARP)登録数	16000			
IPv4ルート登録数	24K <sup>*20</sup> <sup>*21</sup>			
サポート機能 【ベシック機能】	AMF Plusマスター機能(2台までのAMF Plusメンバー管理)、 AMF Plusメンバー機能、RIPv1/v2、OSPFv2(64ルート)、 BGP(64ルート)、IPルートフィルター、IGMPv1/v2/v3、 ハードウェアパケットフィルター、ポリシーベースルーティング、マルチホーミング、 グレースフルリスタート(リスタート機能/ヘルパー機能)、 VLAN(ポートベース/IEEE 802.1Qタグベース/IPサブネットベース/プロ トコルベース)、マルチプルVLAN、UFO(Upstream Forwarding Only)、 GVRP、QoS(IEEE 802.1p/ポリシーベース/メータリング/シェーピング)、 ポートリンク(IEEE 802.3ad LACP/Manual Configuration)、 パケットストームプロテクション(ブロードキャスト/マルチキャスト/未学習ユニキャスト パケットフィルタリング)、イーサネットCFM(IEEE 802.1ag)、 スパンニングツリー(IEEE 802.1D/IEEE 802.1w/IEEE 802.1s)、 BPDUガード、BPDUフィルター、スパンニングポートファスト、 PVST+ Compatibility、イーサネットリングプロテクション(EPSP)、 EPSPマスター、EPSPエンハンストリカバリー、			
サポート機能 【ライセンス機能】	無線LANコントローラー機能(5台までの無線AP管理) 電波管理、無線APの登録・編集・オペレーション、無線AP一覧表示、 無線APの情報表示、AWC計算履歴表示、管理対象APの検索、 言語選択(日本語/英語)	サポート機能 【ライセンス機能】		
	プレミアムライセンス(AT-x930-FL01)	OSPFv2(65ルート以上)、VRF-Lite、PIM-SSMv4、PIM-SMv4、 PIM-DMv4、BGP(65ルート以上)、RIPng、OSPFv3、PIM-SSMv6、 PIM-SMv6、BGP+、ダブルタグVLAN、VLANトランスレーション、 PTPトランスベアレントクロック(IEEE 1588v2)、 ローカルRADIUSサーバー拡張 RADIUSサーバー機能(ローカルRADIUSサーバー)にて登録可能なユー ザー件数を2000件、NASデバイスを200件まで拡張可能		
	OpenFlow機能ライセンス(AT-x930-FL15) <sup>*26</sup>	OpenFlow 1.3対応		
	MACsecライセンス(AT-x930-MS-PY-2019)	MACsec		
	AMFアプリケーションプロキシライセンス(1年/5年/7年の利用期限付)	AMFアプリケーションプロキシ機能(AT-x930-AAP)		
	AMF Plusマスターライセンス(1年/5年/7年の利用期限付) <sup>*27</sup>	最大120メンバー管理のAMF Plusマスター機能 10メンバー用AMF Plusマスター機能 基本ライセンス(AT-SW-APM10) 10メンバー用AMF Plusマスター機能 追加ライセンス(AT-SW-APM10ADD) 無線LANコントローラーライセンス(1年/5年/7年の利用期限付) <sup>*27</sup>		
	最大120AP管理の無線LANコントローラー機能	最大120AP管理の無線LANコントローラー機能 10AP用無線LANコントローラー機能 基本ライセンス(AT-SW-WL10) 10AP用無線LANコントローラー機能 追加ライセンス(AT-SW-WL10ADD) 無線チャンネルブランケットライセンス<AWC-CB+AWC-SC> (1年/5年/7年の利用期限付) <sup>*27</sup>		
	最大120AP管理の無線チャンネルブランケット機能	最大120AP管理の無線チャンネルブランケット機能 10AP用無線チャンネルブランケット機能 基本ライセンス(AT-SW-CB10) 10AP用無線チャンネルブランケット機能 追加ライセンス(AT-SW-CB10ADD)		
	最大120AP管理の無線スマートコネクタ機能	最大120AP管理の無線スマートコネクタ機能 10AP用無線スマートコネクタ機能 基本ライセンス(AT-SW-CB10) 10AP用無線スマートコネクタ機能 追加ライセンス(AT-SW-CB10ADD)		
	LED	ポートLED <sup>*28</sup>		
L/A	緑	1000Mbpsでリンク確立時に点灯、データ転送時に点滅		
	橙	10/100Mbpsでリンク確立時に点灯、データ転送時に点滅		
DPX <sup>*29</sup>	緑	Full Duplex接続時に点灯		
PoE <sup>*5</sup>	緑	受電機器へのPoE電源供給時に点灯		
	橙	受電機器の異常発生時に点灯 PoE電源の出力電力が上限値を上回ったことによるポ ートへの給電停止時に点滅		
SFPスロットLED <sup>*28</sup> <sup>*30</sup>				
L/A	緑	1000Mbpsでリンク確立時に点灯、データ転送時に点滅		
	橙	100Mbpsでリンク確立時に点灯、データ転送時に点滅		
SFP/SFP+スロットLED <sup>*28</sup>				
L/A	緑	10Gbpsでリンク確立時に点灯、データ転送時に点滅		
	橙	1000Mbps/2.5Gbps/5Gbpsでリンク確立時に点灯、 データ転送時に点滅		

# 仕様

## スイッチ本体

LED		マネージメントポート LED <sup>*28</sup>			
L/A (100)	緑	1000Mbps でリンク確立時に点灯、データ転送時に点滅			
L/A (100/10)	橙	10/100Mbps でリンク確立時に点灯、データ転送時に点滅			
ステータス LED (7セグメントとドットによる表示)					
	緑	VCS 機能が無効で、単体での動作時に点灯			
	緑	VCS 機能が有効で、スタックメンバーとして動作時に点灯 (数字はスタックメンバー ID)			
	緑	ファームウェアの起動中に点灯 ファン、内部温度の異常発生時に点灯			
	緑	LED ON/OFF ボタンによる LED OFF 設定時に点灯。 横 3 セグメントは以下の状態を表示 上: スタックメンバーのマスターとして動作 中: VCS 機能が無効で、単体で動作 下: スタックメンバーのスレーブとして動作			
	緑	USB メモリー接続時に点灯、 USB メモリーの書き込み/読み出し中に点滅			
	緑	ファームウェアの起動準備中に点灯			
電源部 <sup>*31</sup>		最大入力電流 (実測値)	平均消費電力	平均発熱量	
AT-x930-28GTX	AT-PWR150-70 × 1 台	1.4A	91W (最大 130W)	330kJ/h (最大 450kJ/h)	
	AT-PWR150-70 × 2 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)	
	AT-PWR250-70 × 1 台	1.4A	96W (最大 130W)	350kJ/h (最大 450kJ/h)	
	AT-PWR250-70 × 2 台	1.8A	120W (最大 160W)	410kJ/h (最大 560kJ/h)	
	AT-PWR250 v2-70 × 1 台	1.3A	89W (最大 120W)	320kJ/h (最大 410kJ/h)	
	AT-PWR250 v2-70 × 2 台	1.5A	110W (最大 140W)	370kJ/h (最大 480kJ/h)	
	AT-PWR250-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)	
	AT-PWR250 v2-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)	
	AT-PWR150-70 × 1 台	1.5A	110W (最大 140W)	380kJ/h (最大 480kJ/h)	
	AT-PWR250 v2-70 × 1 台	1.5A	110W (最大 140W)	380kJ/h (最大 480kJ/h)	
	AT-PWR800-70 × 1 台	1.4A	98W (最大 130W)	360kJ/h (最大 450kJ/h)	
	AT-PWR800-70 × 2 台	1.9A	130W (最大 170W)	450kJ/h (最大 590kJ/h)	
	AT-PWR1200-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)	
	AT-PWR1200-70 × 2 台	2.1A	130W (最大 190W)	460kJ/h (最大 660kJ/h)	
AT-x930-52GTX	AT-PWR250-80 × 1 台	3.5A	92W (最大 130W)	340kJ/h (最大 450kJ/h)	
	AT-PWR250-80 × 2 台	4.0A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)	
	AT-PWR150-70 × 1 台	1.6A	110W (最大 140W)	390kJ/h (最大 480kJ/h)	
	AT-PWR150-70 × 2 台	1.8A	120W (最大 160W)	420kJ/h (最大 560kJ/h)	
	AT-PWR250-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	390kJ/h (最大 520kJ/h)	
	AT-PWR250-70 × 2 台	2.0A	130W (最大 180W)	460kJ/h (最大 630kJ/h)	
	AT-PWR250 v2-70 × 1 台	1.4A	99W (最大 130W)	360kJ/h (最大 450kJ/h)	
	AT-PWR250 v2-70 × 2 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)	
	AT-PWR250-70 × 1 台	1.8A	120W (最大 160W)	410kJ/h (最大 560kJ/h)	
	AT-PWR250 v2-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)	
	AT-PWR800-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)	
	AT-PWR800-70 × 2 台	2.0A	140W (最大 180W)	480kJ/h (最大 630kJ/h)	
	AT-PWR1200-70 × 1 台	1.8A	120W (最大 160W)	420kJ/h (最大 560kJ/h)	
	AT-PWR1200-70 × 2 台	2.4A	150W (最大 210W)	520kJ/h (最大 740kJ/h)	
AT-x930-28GSTX	AT-PWR250-80 × 1 台	4.0A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)	
	AT-PWR250-80 × 2 台	4.6A	120W (最大 170W)	420kJ/h (最大 590kJ/h)	
	コンポポート 10/100/1000BASE-T × 24 ポート 使用時				
	AT-PWR150-70 × 1 台	1.5A	90W (最大 130W)	330kJ/h (最大 450kJ/h)	
	AT-PWR150-70 × 2 台	1.7A	110W (最大 150W)	370kJ/h (最大 520kJ/h)	
	AT-PWR250-70 × 1 台	1.4A	95W (最大 130W)	350kJ/h (最大 450kJ/h)	
	AT-PWR250-70 × 2 台	1.8A	120W (最大 160W)	410kJ/h (最大 560kJ/h)	
	AT-PWR250 v2-70 × 1 台	1.3A	89W (最大 120W)	320kJ/h (最大 410kJ/h)	
	AT-PWR250 v2-70 × 2 台	1.5A	110W (最大 140W)	370kJ/h (最大 480kJ/h)	
	AT-PWR250-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)	
	AT-PWR250 v2-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)	
	AT-PWR150-70 × 1 台	1.5A	110W (最大 140W)	380kJ/h (最大 480kJ/h)	
	AT-PWR250 v2-70 × 1 台	1.5A	110W (最大 140W)	380kJ/h (最大 480kJ/h)	
	コンポポート SFP スロット AT-SPSX × 24 個 使用時				
AT-PWR150-70 × 1 台	1.4A	98W (最大 130W)	360kJ/h (最大 450kJ/h)		
AT-PWR150-70 × 2 台	1.8A	110W (最大 160W)	390kJ/h (最大 560kJ/h)		
AT-PWR250-70 × 1 台	1.5A	110W (最大 140W)	380kJ/h (最大 480kJ/h)		
AT-PWR250-70 × 2 台	1.9A	120W (最大 170W)	420kJ/h (最大 590kJ/h)		
AT-PWR1200-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)		
AT-PWR1200-70 × 2 台	2.1A	130W (最大 190W)	460kJ/h (最大 660kJ/h)		
AT-PWR250-80 × 1 台	3.5A	91W (最大 130W)	330kJ/h (最大 450kJ/h)		
AT-PWR250-80 × 2 台	4.0A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)		
AT-PWR250-70 × 1 台	1.8A	120W (最大 160W)	410kJ/h (最大 560kJ/h)		
AT-PWR150-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)		
AT-PWR250 v2-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)		

AT-x930-28GTX	AT-PWR800-70 × 1 台	1.5A	110W (最大 140W)	360kJ/h (最大 480kJ/h)		
	AT-PWR800-70 × 2 台	2.0A	130W (最大 180W)	460kJ/h (最大 630kJ/h)		
	AT-PWR1200-70 × 1 台	1.8A	120W (最大 160W)	410kJ/h (最大 560kJ/h)		
	AT-PWR1200-70 × 2 台	2.3A	140W (最大 200W)	490kJ/h (最大 700kJ/h)		
	AT-PWR250-80 × 1 台	3.7A	99W (最大 140W)	360kJ/h (最大 480kJ/h)		
	AT-PWR250-80 × 2 台	4.3A	120W (最大 160W)	410kJ/h (最大 560kJ/h)		
	AT-PWR150-70 × 1 台	1.4A	91W (最大 130W)	330kJ/h (最大 450kJ/h)		
	AT-PWR150-70 × 2 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)		
	AT-PWR250-70 × 1 台	1.4A	96W (最大 130W)	350kJ/h (最大 450kJ/h)		
	AT-PWR250-70 × 2 台	1.8A	120W (最大 160W)	410kJ/h (最大 560kJ/h)		
	AT-PWR250 v2-70 × 1 台	1.3A	89W (最大 120W)	320kJ/h (最大 410kJ/h)		
	AT-PWR250 v2-70 × 2 台	1.5A	110W (最大 140W)	370kJ/h (最大 480kJ/h)		
	AT-PWR250-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)		
	AT-PWR250 v2-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)		
AT-x930-52GTX	AT-PWR800-70 × 1 台	6.8A	320W (最大 610W)	1130kJ/h (最大 2180kJ/h)		
	AT-PWR800-70 × 2 台	12A	530W (最大 1010W)	1890kJ/h (最大 3800kJ/h)		
	AT-PWR1200-70 × 1 台	12A	530W (最大 1010W)	1900kJ/h (最大 3800kJ/h)		
	AT-PWR1200-70 × 2 台	13A	570W (最大 1110W)	2030kJ/h (最大 3980kJ/h)		
	AT-PWR1200 v2-70 × 1 台	12A	520W (最大 1010W)	1850kJ/h (最大 3620kJ/h)		
	AT-PWR1200 v2-70 × 2 台	13A	560W (最大 1110W)	2000kJ/h (最大 3980kJ/h)		
	AT-PWR1200-70 × 1 台	13A	560W (最大 1110W)	2000kJ/h (最大 3980kJ/h)		
	AT-PWR1200 v2-70 × 1 台	13A	560W (最大 1110W)	2000kJ/h (最大 3980kJ/h)		
	AT-PWR250-80 × 1 台	3.5A	92W (最大 130W)	340kJ/h (最大 450kJ/h)		
	AT-PWR250-80 × 2 台	4.0A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)		
	AT-PWR150-70 × 1 台	1.6A	110W (最大 140W)	390kJ/h (最大 480kJ/h)		
	AT-PWR150-70 × 2 台	1.8A	120W (最大 160W)	420kJ/h (最大 560kJ/h)		
	AT-PWR250-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	390kJ/h (最大 520kJ/h)		
	AT-PWR250-70 × 2 台	2.0A	130W (最大 180W)	460kJ/h (最大 630kJ/h)		
AT-PWR250 v2-70 × 1 台	1.4A	99W (最大 130W)	360kJ/h (最大 450kJ/h)			
AT-PWR250 v2-70 × 2 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)			
AT-PWR250-70 × 1 台	1.8A	120W (最大 160W)	410kJ/h (最大 560kJ/h)			
AT-PWR250 v2-70 × 1 台	1.7A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)			
AT-PWR800-70 × 1 台	7.0A	330W (最大 630W)	1170kJ/h (最大 2250kJ/h)			
AT-PWR800-70 × 2 台	13A	570W (最大 1110W)	2030kJ/h (最大 4000kJ/h)			
AT-PWR1200-70 × 1 台	13A	520W (最大 1110W)	1850kJ/h (最大 4100kJ/h)			
AT-PWR1200-70 × 2 台	24A	990W (最大 2110W)	3540kJ/h (最大 7580kJ/h)			
AT-PWR1200 v2-70 × 1 台	13A	550W (最大 1100W)	1960kJ/h (最大 3980kJ/h)			
AT-PWR1200 v2-70 × 2 台	23A	970W (最大 2010W)	3470kJ/h (最大 7220kJ/h)			
AT-PWR1200-70 × 1 台	23A	970W (最大 2010W)	3470kJ/h (最大 7220kJ/h)			
AT-PWR1200 v2-70 × 1 台	23A	970W (最大 2010W)	3470kJ/h (最大 7220kJ/h)			
AT-PWR250-80 × 1 台	4.0A	110W (最大 150W)	380kJ/h (最大 520kJ/h)			
AT-PWR250-80 × 2 台	4.6A	120W (最大 170W)	420kJ/h (最大 590kJ/h)			
PoE <sup>*5</sup>		AT-x930-28GTX		AT-x930-52GTX		
給電方式	オルタナティブ A		オルタナティブ A			
最大供給電力 装置全体 <sup>*32</sup>	AT-PWR800-70	× 1 台	380W	AT-PWR800-70	× 1 台	380W
		× 2 台	720W (740W)		× 2 台	740W
	AT-PWR1200-70	× 1 台	720W (740W)	AT-PWR1200-70	× 1 台	740W
		× 2 台	720W (1480W)		× 2 台	1440W (1480W)
最大供給電力 1ポートあたり	30W		30W			
環境条件	AT-x930-28GTX AT-x930-52GTX AT-x930-28GSTX		AT-x930-28GPX AT-x930-52GPX			
動作時温度	0 ~ 50°C	AT-PWR800-70・AT-PWR1200-70 使用時 AT-PWR1200-70 と AT-PWR1200 v2-70 の併用時		0 ~ 45°C		
		AT-PWR150-70・AT-PWR250-70・ AT-PWR250 v2-70・AT-PWR1200 v2-70・ AT-PWR250-80 使用時		0 ~ 50°C		
動作時湿度	90% 以下 (結露なきこと)					
保管時温度	-25 ~ 70°C					
保管時湿度	95% 以下 (結露なきこと)					
外形寸法	441 (W) × 420 (D) × 44 (H) mm (突起部含まず)					
質量	AT-x930-28GTX		AT-x930-28GSTX			
	AT-x930-52GTX		AT-x930-52GPX			
	AT-x930-28GPX					
	5.1kg		5.2kg			
パッケージ内容 <sup>*15</sup>	本体、19 インチラックマウントキット (1 式)、ゴム足 (7 個)、 電源ユニット用カバーパネル <sup>*33</sup> 、 本製品をお使いの前に、梱包内容、サポートサービスに関するご案内、 製品保証書 (1 年間)、英文製品情報 <sup>*34</sup>					

# CentreCOM® x930シリーズ

## 仕様

### スイッチ本体

オプション(別売)	CentreCOM x930シリーズ共通オプション
[Z5]はデリバリースタンダード5年加入権利付き <sup>*35</sup>	CentreCOM x930シリーズ用フィチャーライセンス <sup>*36</sup> <sup>*37</sup> : AT-x930-FL01-Z5 プレミアムライセンス AT-x930-FL15-Z5 OpenFlow機能ライセンス <sup>*26</sup> AT-x930-MS-PY-2019-Z5 MACsecライセンス <sup>*38</sup> AMF Plus マスターライセンス <sup>*26</sup> AT-SW-APM10-1Y-2022 10メンバー 1年 AT-SW-APM10-5Y-2022 10メンバー 5年 AT-SW-APM10-7Y-2022 10メンバー 7年 AT-SW-APM10-1Y-202更新用 10メンバー 1年 更新用 <sup>*39</sup> AT-SW-APM10ADD-1Y-2022 10メンバー 1年 追加 AT-SW-APM10ADD-5Y-2022 10メンバー 5年 追加 AT-SW-APM10ADD-7Y-2022 10メンバー 7年 追加 AT-SW-APM10ADD-1Y-2022更新用10メンバー 1年 追加 更新用 <sup>*39</sup> AMFアプリケーションプロキシーライセンス AT-x930-AAP-1Y-2017 1年 AT-x930-AAP-5Y-2017 5年 AT-x930-AAP-7Y-2017 7年 AT-x930-AAP-1Y-2017更新用 1年更新用 <sup>*39</sup> 無線LANコントローラーライセンス AT-SW-WL10-1Y-2020 10AP 1年 AT-SW-WL10-5Y-2020 10AP 5年 AT-SW-WL10-7Y-2020 10AP 7年 AT-SW-WL10-1Y-2020更新用 10AP 1年 更新用 <sup>*39</sup> AT-SW-WL10ADD-1Y-2020 10AP 1年 追加 AT-SW-WL10ADD-5Y-2020 10AP 5年 追加 AT-SW-WL10ADD-7Y-2020 10AP 7年 追加 AT-SW-WL10ADD-1Y-2020更新用 10AP 1年 追加 更新用 <sup>*39</sup> 無線チャンネルブランケットライセンス<AWC-CB + AWC-SC> <sup>*40</sup> <sup>*41</sup> AT-SW-CB10-1Y-2022 10AP 1年 AT-SW-CB10-5Y-2022 10AP 5年 AT-SW-CB10-7Y-2022 10AP 7年 AT-SW-CB10-1Y-2022更新用 10AP 1年 更新用 <sup>*39</sup> AT-SW-CB10ADD-1Y-2022 10AP 1年 追加 AT-SW-CB10ADD-5Y-2022 10AP 5年 追加 AT-SW-CB10ADD-7Y-2022 10AP 7年 追加 AT-SW-CB10ADD-1Y-2022更新用 10AP 1年 追加 更新用 <sup>*39</sup> 無線チャンネルブランケットライセンス<AWC-CB> <sup>*40</sup> AT-SW-CB10-1Y-2020更新用 10AP 1年 更新用 <sup>*39</sup> AT-SW-CB10ADD-1Y-2020更新用 10AP 1年 追加 更新用 <sup>*39</sup> 無線スマートコネクタライセンス<AWC-SC> <sup>*41</sup> AT-SW-SC10-1Y-2020更新用 10AP 1年 更新用 <sup>*39</sup> AT-SW-SC10ADD-1Y-2020更新用 10AP 1年 追加 更新用 <sup>*39</sup> 電源ユニット: AT-PWR150-70-Z5 150W対応AC電源ユニット AT-PWR250-70-Z5 250W対応AC電源ユニット AT-PWR250 v2-70-Z5 250W対応AC電源ユニット AT-PWR250-80-Z5 250W対応DC電源ユニット AT-PWR800-70-Z5 800W対応AC電源ユニット AT-PWR1200-70-Z5 1200W対応AC電源ユニット AT-FAN09-Z5 スペアファンモジュール AT-FAN09ADP-Z5 スペアファンアダプター 拡張モジュール: AT-StackQS-Z5 QSFP+スロット×2 <sup>*14</sup> AT-x9EM/XT4 1000BASE-T/10GBASE-Tポート×4 <sup>*17</sup> コンソールケーブル <sup>*15</sup> : AT-VT-Kit3 マネージメントケーブル(RJ-45(メス)/USB) CentreCOM VT-Kit2 RS-232ケーブル(RJ-45/D-Sub 9ピン) AT-PWRCL-J01L/R L字型コネクタ電源ケーブル(左/右) <sup>*42</sup> AT-RKMT-SL01 19インチスライディングラックマウントキット SFPモジュール <sup>*43</sup> : AT-SPTXc-Z5 1000BASE-T (RJ-45) <sup>*44</sup> AT-SPSX-Z5 1000BASE-SX (2連LC) AT-SPSX2-Z5 1000M MMF (2km) (2連LC)、広範囲温度対応 AT-SPLX10a-Z5 1000BASE-LX (2連LC) AT-SPLX40-Z5 1000M SMF (40km) (2連LC) AT-SPZX80-Z5 1000M SMF (80km) (2連LC) AT-SPBDM-A・B-Z5 1000M MMF (1心双方向 550m) (LC) AT-SPBD10-13・14-Z5 1000BASE-BX10 (LC) AT-SPBD40-13/1・14/1-Z5 1000M SMF (40km) (LC)、広範囲温度対応 AT-SPBD80-A・B-Z5 1000M SMF (1心双方向 80km) (LC) SFP+モジュール <sup>*43</sup> : AT-SP10TM-Z5 1000/2.5G/5G/10GBASE-T (RJ-45) <sup>*45</sup> AT-SP10SR-Z5 10GBASE-SR (2連LC) AT-SP10LRa/1-Z5 10GBASE-LR (2連LC)、広範囲温度対応 AT-SP10ER40a/1-Z5 10GBASE-ER (2連LC)、広範囲温度対応 AT-SP10BD10/1-12・13-Z5 10G SMF (10km) (LC)、広範囲温度対応 AT-SP10BD20-12・13-Z5 10G SMF (20km) (LC) AT-SP10BD40/1-12・13-Z5 10G SMF (40km) (LC)、広範囲温度対応

AT-SP10BD80/1-14・15-Z5 10G SMF (80km) (LC)	
AT-SP10TW1-Z5 SFP+ダイレクトアタッチケーブル(1m) <sup>*46</sup>	
AT-SP10TW3-Z5 SFP+ダイレクトアタッチケーブル(3m) <sup>*46</sup>	
AT-SP10TW7-Z5 SFP+ダイレクトアタッチケーブル(7m) <sup>*46</sup>	
QSFP+モジュール:	
AT-QSFP4-Z5 40GBASE-SR4 (MPO)	
AT-QSFLR4-Z5 40GBASE-LR4 (2連LC)	
AT-QSFPER4-Z5 40GBASE-ER4 (2連LC)	
AT-QSFP1CU-Z5 QSFP+ダイレクトアタッチケーブル(1m) <sup>*46</sup>	
AT-QSFP-4SFP10G-3CU-Z5 QSFP+4SFP+ブレイクアウトダイレクトアタッチケーブル(3m) <sup>*47</sup>	
AT-QSFP-4SFP10G-5CU-Z5 QSFP+4SFP+ブレイクアウトダイレクトアタッチケーブル(5m) <sup>*47</sup>	
10Gスタックモジュール <sup>*43</sup> :	
AT-StackXS/1.0-Z5 カッパースタックモジュール(1m)	
AT-SP10SR-Z5 10GBASE-SR (2連LC)	
AT-SP10LRa/1-Z5 10GBASE-LR (2連LC)、広範囲温度対応	
AT-SP10ER40a/1-Z5 10GBASE-ER (2連LC)、広範囲温度対応	
AT-SP10BD10/1-12・13-Z5 10G SMF (10km) (LC)、広範囲温度対応	
AT-SP10BD20-12・13-Z5 10G SMF (20km) (LC)	
AT-SP10BD40/1-12・13-Z5 10G SMF (40km) (LC)、広範囲温度対応	
40Gスタックモジュール:	
AT-QSFP4-Z5 40GBASE-SR4 (MPO)	
AT-QSFLR4-Z5 40GBASE-LR4 (2連LC)	
AT-QSFPER4-Z5 40GBASE-ER4 (2連LC)	
AT-QSFP1CU-Z5 QSFP+ダイレクトアタッチケーブル(1m)	
AT-x930-28GPX・AT-x930-52GPXオプション	
AT-PWR1200 v2-70-Z5 1200W対応AC電源ユニット	
AT-x930-28GSTXオプション	
SFPモジュール <sup>*43</sup> :	
AT-SPFX/2-90-Z5 100BASE-FX (2km) (2連LC)、広範囲温度対応	
AT-SPFX30/1-Z5 100M SMF (30km) (2連LC)、広範囲温度対応	
AT-SPFXBD-LC-13・15-Z5 100BASE-BX (15km) (LC)	
1000Mスタックモジュール:	
AT-SPSX-Z5 1000BASE-SX (2連LC)	
AT-SPLX10a-Z5 1000BASE-LX (2連LC)	

- ※1 対応SFPモジュール装着時
- ※2 対応SFP+/スタックモジュール装着時
- ※3 AT-x9EM/XT4装着時
- ※4 AT-StackQSおよび対応QSFP+/スタックモジュール装着時
- ※5 AT-x930-28GPX・AT-x930-52GPXのみ
- ※6 10/100/1000BASE-Tポートのみ
- ※7 IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree 包含
- ※8 IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree 包含
- ※9 IEEE 802.3adと同等
- ※10 AT-x930-28GSTXはハードウェアリビジョン Rev.Q以降適合。  
10/100/1000BASE-Tポート(ポート1R~24R)、SFP/SFP+スロット(ポート25~28)はAT-SP10SRを使用した10Gでの接続時のみ、電源ユニットはAT-PWR150-70, AT-PWR250-70, AT-PWR250 v2-70, AT-PWR800-70, AT-PWR1200-70, AT-PWR250-80使用時のみ対象。
- ※11 トラブル情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※12 Q-BRIDGE-MIBのみサポート
- ※13 10/100/1000M Full Duplexでの接続のみサポートしています。
- ※14 SFP/SFP+スロットの末尾2スロット(AT-x930-28GTX・AT-x930-28GPX・AT-x930-28GSTXのポート27, 28、AT-x930-52GTX・AT-x930-52GPXのポート51, 52)および拡張モジュール[AT-StackQS]のQSFP+スロットは、拡張用のスイッチポートとVCS用のスタックポートとの兼用ポートです。VCS機能の有効/無効の設定やスイッチポート/スタックポートの切り替えは、CLIから行うことができます。SFP/SFP+スロットとAT-StackQSのQSFP+スロットは、同時にスタックポートとして使用することはできません。
- ※15 本製品にはコンソールポート接続用ケーブルは同梱されておりません。また、出荷時はIPアドレスが付与されておりませんので、別途、マネージメントケーブル[AT-VT-Kit3]またはRS-232ケーブル[CentreCOM VT-Kit2]をご用意ください(AT-VT-Kit3には、別売のUTPケーブルが必要です)。  
なお、AT-VT-Kit3のUSB使用時の対応OSは、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※16 USB 2.0のUSBメモリーをご使用ください。また、ご使用の際には、お客様の使用環境で事前に検証を行ったうえで導入してください。
- ※17 AT-x9EM/XT4は以下の製品リビジョンのスイッチ本体で使用可能です。  
AT-x930-28GTX・AT-x930-52GTX: Rev. HXまたはRev. J以降  
AT-x930-28GPX・AT-x930-52GPX: Rev. CYまたはRev. J以降  
AT-x930-28GSTX: Rev. EX, FXまたはRev. G以降
- ※18 10/100/1000BASE-TポートはSFPスロットとのコンボ(共用)ポート
- ※19 8線結線のストレートタイプのUTPケーブルをお勧めします。
- ※20 表中では、K=1024
- ※21 インターフェース経路、スタティック経路、ダイナミック経路など、各種経路情報を含めた登録数です。
- ※22 PAUSEフレームの受信(受信により送信を一時停止)のみをサポート

## 仕様

- ※23 SFP/SFP+光ファイバーポートでのみ有効。本機能をサポートするSFP/SFP+モジュールについては、コマンドリファレンスをご覧ください。
- ※24 12228Byte以下
- ※25 対応スタックモジュール装着時
- ※26 ファームウェアバージョン5.4.6以降にてサポート。サポートするSDN/OpenFlowコントローラーは、AMF-SECコントローラー (AT-SESC/AMF Security) です。本ライセンス適用時のOpenFlow以外の機能動作については、弊社ホームページに掲載のマニュアルおよびコマンドリファレンスをご確認ください。  
なお、ファームウェアバージョン5.4.7-0.x、5.4.7-2.xのそれぞれでライセンス形態が変更されています。5.4.6で発行されたライセンスキーは、ファームウェアバージョン5.4.7以降では使用できなくなります。  
また、5.4.7-0.x、5.4.7-1.xで発行されたライセンスキーは、5.4.7-2.x以降では使用できなくなります。OpenFlow機能ライセンスを適用されている場合、ファームウェアバージョンアップの際にはご注意ください。詳細はリリースノートをご確認ください。
- ※27 基本ライセンスで機能を有効化し、追加ライセンスで管理ノードを追加できます。追加ライセンスで管理ノード数を追加する場合、基本ライセンスの購入が必須となります。本ライセンスはファームウェアバージョン5.4.8-0が、また、追加ライセンスの開始日を基本ライセンスと別日に設定する場合は5.4.8-2以降が必要となります。ただし、5.4.8-2以降でサポートされた機能については、当該イニシャルバージョンからのサポートとなります。
- ※28 LED ON/OFF ボタンによって消灯可能 (エコLED)
- ※29 AT-x930-28GTX・AT-x930-52GTX・AT-x930-28GSTXのみ
- ※30 AT-x930-28GSTXのみ
- ※31 AT-SP10T (販売終了) またはAT-SP10Ta (販売終了) またはAT-SP10TM × 2個、またはAT-SP10ZR80/I (販売終了) × 4個、AT-x9EM/XT4 × 1個 使用時
- ※32 実際にポートに供給される電力の総和 (括弧内は本製品および電源ユニットの最大供給能力)
- ※33 AT-x930-28GTX・AT-x930-52GTX・AT-x930-28GSTXには150W/250W電源ユニット用カバーパネルが1個装着、800W/1200W電源ユニット用カバーパネルが1個同梱されています。  
AT-x930-28GPX・AT-x930-52GPXには800W/1200W電源ユニット用カバーパネルが1個装着、150W/250W電源ユニット用カバーパネルが1個同梱されています。
- ※34 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- ※35 Zは「デリバリースタンド」下1桁目は提供年数を表します。
- ※36 ライセンスのサポートバージョンについてはリリースノートおよびアンニアルライセンス/フィーチャーライセンスページをご参照ください。
- ※37 VCS構成でフィーチャーライセンスの各機能を利用する場合は、VCSマスターおよびVCSスレーブの双方に同一のフィーチャーライセンスが必要です。
- ※38 28ポート版はポート1～24、52ポート版はポート1～48でのみ対応
- ※39 更新専用ライセンスになります。新規購入時の利用可能期間にかかわらず、利用期限付きライセンスを更新する場合は、更新専用ライセンスをご購入ください。
- ※40 AWC-CBを運用するには、無線チャンネルブランチライセンスと、同数以上の無線AP管理に対応する無線LANコントローラーライセンスの両方が必要となります。
- ※41 AWC-SCを運用するには、無線スマートコネクタイライセンスと、同数以上の無線AP管理に対応する無線LANコントローラーライセンスの両方が必要となります。
- ※42 AT-PWRCBL-J01RはAT-PWR150-70・AT-PWR250 v2-70のみ、AT-PWRCBL-J01RはAT-PWR150-70・AT-PWR250-70・AT-PWR250 v2-70・AT-PWR800-70のみ対応。  
なお、AT-PWR150-70・AT-PWR250-70・AT-PWR250 v2-70・AT-PWR800-70に同梱の電源ケーブル抜け防止フックとの併用はできません。  
また、AT-PWR150-70またはAT-PWR250 v2-70を2台装着する場合、スロットAに装着したAT-PWR150-70またはAT-PWR250 v2-70にはAT-PWRCBL-J01Rは使用できません。
- ※43 「広範囲温度対応」付きは、動作時温度が-40～85℃のSFP/SFP+/スタックモジュールです。
- ※44 SFP/SFP+スロットを使用した1000Mでの接続のみサポートしています。AT-x930-28GSTXのSFPスロットでは使用できません。
- ※45 AT-SP10TM使用時は上下左右に隣接するSFP/SFP+スロットを空きスロットにしてください。SFP/SFP+スロット4個のうち、半数のSFP/SFP+スロットにのみ搭載可能です。
- ※46 ダイレクトアタッチケーブルは、弊社製品同士での接続のみサポート対象となり、他社製品との接続はサポート対象外となります。他社製品との接続が必要な場合は、ダイレクトアタッチケーブル以外のSFP+/QSFP+モジュールを用いて、事前に充分な検証を行ったうえで接続するようにしてください。
- ※47 QSFP+4SFP+ブレイクアウトダイレクトアタッチケーブルのQSFP+側は、AT-x930-28GTX・AT-x930-28GPX・AT-x930-28GSTXでの使用のみをサポートしています。接続製品についての詳細は、弊社ホームページをご参照ください。

## 電源ユニット

AT-PWR150-70	150W対応 AC電源ユニット
AT-PWR250-70	250W対応 AC電源ユニット
AT-PWR250 v2-70	250W対応 AC電源ユニット
AT-PWR800-70	800W対応 AC電源ユニット
AT-PWR1200-70	1200W対応 AC電源ユニット
AT-PWR1200 v2-70	1200W対応 AC電源ユニット

LED	DC OUT/ FAULT	(緑) (橙)	電源ユニットから本体への電源供給時に点灯 DC出力電圧に異常発生時に点灯
定格入力電圧	AC100-240V <sup>*48</sup>		
入力電圧範囲	AC90-264V <sup>*48</sup>		
定格周波数	50/60Hz		
定格入力電流	AT-PWR150-70	AT-PWR250-70	AT-PWR250 v2-70
	2.0A	5.0A	3.9A
	AT-PWR800-70	AT-PWR1200-70 AT-PWR1200 v2-70	—
	10A	15A	
外形寸法	130 (W) × 250 (D) × 41 (H) mm (突起部含まず) パネルガード <sup>*49</sup> : 57 (D) mm		
質量	AT-PWR150-70	AT-PWR250-70	AT-PWR250 v2-70
	1.3kg	1.5kg	1.3kg
	AT-PWR800-70	AT-PWR1200-70 AT-PWR1200 v2-70	—
	1.8kg	2.3kg	
パッケージ内容	本体、AC電源ケーブル <sup>*48</sup> 、電源ケーブル抜け防止フック <sup>*50</sup> <sup>*51</sup> 、製品保証書 (1年間)、英文製品情報 <sup>*52</sup> 、シリアル番号シール (2枚)		

### AT-PWR250-80 250W対応 DC電源ユニット

LED	DC OUT/ FAULT	(緑) (橙)	電源ユニットから本体への電源供給時に点灯 DC出力電圧に異常発生時に点灯
定格入力電圧	DC40-60V		
入力電圧範囲	DC40-60V		
定格入力電流	6.0A		
外形寸法	130 (W) × 250 (D) × 41 (H) mm (突起部含まず)		
質量	1.5kg		
パッケージ内容	本体、製品保証書 (1年間)、英文製品情報 <sup>*52</sup> 、シリアル番号シール (2枚)		

※48 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。

※49 AT-PWR1200-70・AT-PWR1200 v2-70のみ

※50 AT-PWR150-70・AT-PWR250-70・AT-PWR250 v2-70・AT-PWR800-70のみ

※51 オプションのL字型コネクタ電源ケーブル「AT-PWRCBL-J01L/J01R」との併用はできません。

※52 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。

## ファンモジュール

### AT-FAN09 スペアファンモジュール

外形寸法	104 (W) × 65 (D) × 43 (H) mm		
質量	150g		
パッケージ内容	本体、製品保証書 (1年間)、英文製品情報 <sup>*52</sup> 、シリアル番号シール (2枚)		

## ファンアダプター

### AT-FAN09ADP スペアファンアダプター

外形寸法	141 (W) × 97 (D) × 42 (H) mm		
質量	140g		
パッケージ内容	本体、製品保証書 (1年間)、英文製品情報 <sup>*52</sup> 、シリアル番号シール (2枚)		

## 拡張モジュール

### AT-StackQS 拡張モジュール (QSFP+スロット×2)

通信速度	40Gbps		
ポート	QSFP+スロット × 2		
LED	L/A	(緑) (橙)	40Gbpsでリンク確立時に点灯、データ転送時に点滅
外形寸法	141 (W) × 97 (D) × 42 (H) mm		
質量	190g		
パッケージ内容	本体、製品保証書 (1年間)、英文製品情報 <sup>*52</sup> 、シリアル番号シール (2枚)		

### AT-x9EM/XT4 拡張モジュール (100BASE-T/10GBASE-Tポート×4)

通信速度	1000Mbps/10Gbps		
ポート	100BASE-T/10GBASE-T (RJ-45コネクタ) × 4 オートネゴシエーション 1000M/10G Full固定設定 MDI/MDI-X自動認識、MDI/MDI-X固定設定		
使用ケーブル	100BASE-T	UTPエンハンスト・カテゴリ5以上	
	10GBASE-T	UTP/STPカテゴリ6以上 <sup>*53</sup>	
LED	L/A	(緑) (橙)	10Gbpsでリンク確立時に点灯、データ転送時に点滅
	PWR	(緑)	1000Mbpsでリンク確立時に点灯、データ転送時に点滅
外形寸法	141 (W) × 97 (D) × 42 (H) mm		
質量	230g		
パッケージ内容	本体、製品保証書 (1年間)、英文製品情報 <sup>*52</sup> 、シリアル番号シール (2枚)		

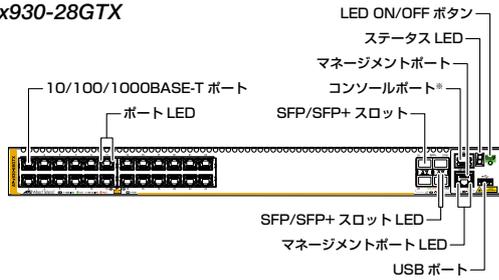
※53 隣接したケーブルや外部からのノイズの影響を低減するため、STPケーブルの使用をお勧めします。

# CentreCOM® x930シリーズ

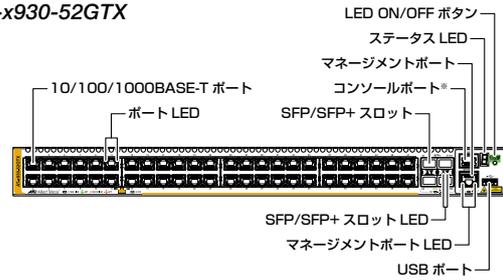
## 外觀図

### スイッチ本体

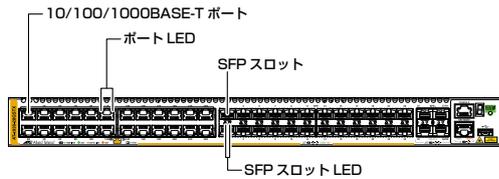
前面 AT-x930-28GTX



AT-x930-52GTX



AT-x930-28GSTX



AT-x930-28GPX



AT-x930-52GPX



※ コンソール接続にはオプション(別売)のAT-VT-Kit3またはCentreCOM VT-Kit2が必要

背面 AT-x930-28GTX・AT-x930-52GTX・AT-x930-28GSTX

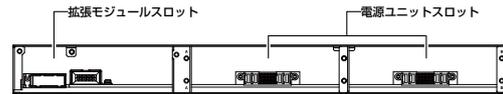


AT-x930-28GPX・AT-x930-52GPX



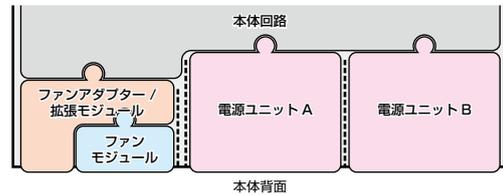
### 全製品共通

モジュール/パネルを外した状態



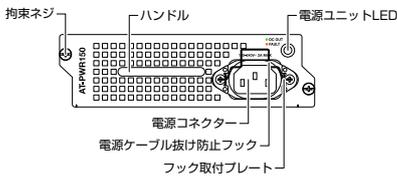
※ 電源ユニット、拡張モジュールはオプション(別売)です。  
ファンモジュールAT-FAN09、ファンアダプターAT-FAN09ADPは本体に付属します。

### モジュール構成

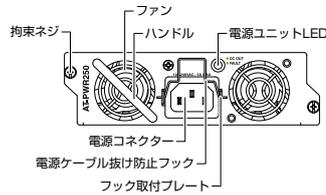


## 電源ユニット

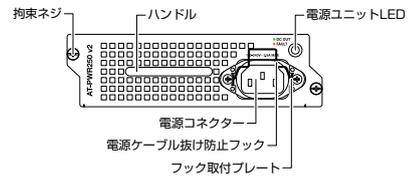
AT-PWR150-70



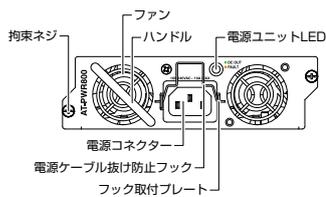
AT-PWR250-70



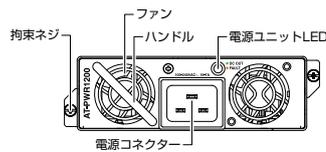
AT-PWR250 v2-70



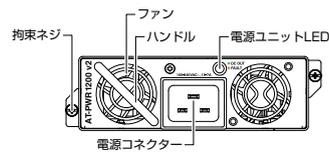
AT-PWR800-70



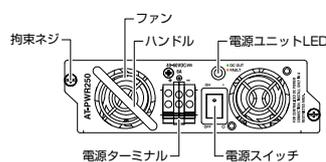
AT-PWR1200-70



AT-PWR1200 v2-70



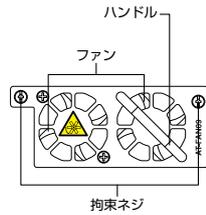
AT-PWR250-80



## 外觀図

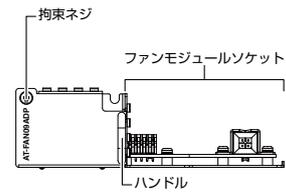
### ファンモジュール

AT-FAN09



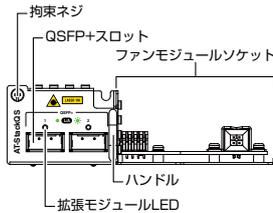
### ファンアダプター

AT-FAN09ADP

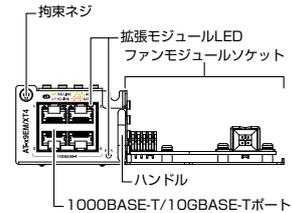


### 拡張モジュール

AT-StackQS



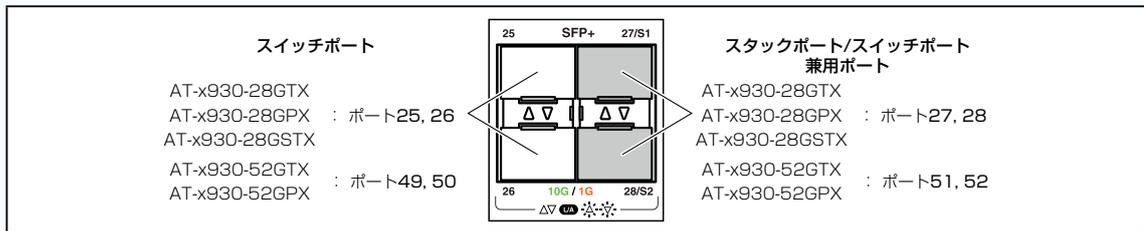
AT-x9EM/XT4



### ● SFP/SFP+スロット/拡張モジュール「AT-StackQS」を利用したスタック接続 (VCS)

SFP/SFP+スロットの末尾2スロット (AT-x930-28GTX・AT-x930-28GPX・AT-x930-28GSTXのポート27, 28、AT-x930-52GTX・AT-x930-52GPXのポート51, 52) およびAT-StackQSのQSFP+スロットは、拡張用のスイッチポートとVCS用のスタックポートとの兼用ポートです。VCS機能の有効/無効の設定やスイッチポート/スタックポートの切り替えは、CLIから行うことができます。

本製品のSFP/SFP+スロット (図はAT-x930-28GTX)



※ VCSに関する詳細な情報は、弊社ホームページに掲載されています。ご使用の際は、必ずコマンドリファレンスの「バーチャルシャーシスタック(VCS)」をお読みになり内容をご確認ください。



### 安全のために

ご使用の際は製品に添付されたマニュアルをお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM, CentreNET, SwitchBlade, TELESYN, AlliedView, VCStackロゴ, EPSRingロゴ, LoopGuardロゴ, PoE plusロゴ, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, SecureEnterpriseSDNロゴ, AT-VA, AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows, Windows Server, Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などのご質問やご相談は

0120-860442 テレマーケティング (月～金/9:00～17:30)

販売店

製品の詳しい情報は (特長、仕様、構成図、マニュアル等)

ホームページ <http://www.allied-telesis.co.jp/>

アライドテレシス株式会社 最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください  
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル 弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧